



SkyVisualEditor Ver.21.0

リリースノート

リリース日: 2024年7月21日

目次

はじめに	3
1 リリース内容	4
1.1 SkyVisualEditor LC 機能追加	4
1.1.1 フレキシブルデータテーブルにレコードフォーム連携機能が追加	4
1.1.2 フレキシブルデータテーブルに集計行機能が追加	6
1.1.3 フレキシブルデータテーブルで複数行項目の一括編集が可能に	7
1.1.4 フレキシブルデータテーブルで複数行の一括削除が可能に	8
1.1.5 フレキシブルデータテーブルで新規行の追加が可能に	9
1.2 SkyVisualEditor VF 機能追加.....	10
1.2.1 ページ割り当てテンプレートの Lightning Experience 対応.....	10
1.2.2 マスタ取得によりデータテーブルへ行追加時に Apex の拡張処理が 実行可能に	10
2 お客様へのご案内	11
2.1 製品お問い合わせ窓口の変更について	11
2.2 重要な更新 Windows 版 Studio のブラウザ部品を Microsoft Edge 準拠に変更...11	11
2.3 製品バージョン表記の変更	11
3 免責事項	12

はじめに

本リリースノートでは、SkyVisualEditor の主要な新機能や、既存機能の機能強化に関する概要情報を提供します。新機能および機能強化には、既存の環境に影響を与える可能性があります。影響があるアップデートについては、**重要な更新** のマークをつけていますので、ご利用中の画面への影響について、十分にご検討いただけますようお願いいたします。

より詳細な情報については、リリース時に公開予定のヘルプサイトをご参照ください。

ヘルプサイト

SkyVisualEditor ポータル : <https://d.terrasky.jp/SkyVisualEditorUserGuide>

SkyVisualEditor VF : <https://d.terrasky.jp/SkyVisualEditorVFUserGuide>

SkyVisualEditor LC : <https://d.terrasky.jp/SkyVisualEditorLCUserGuide>

1 リリース内容

1.1 SkyVisualEditor LC 機能追加

SkyVisualEditor LC における機能追加は、以下のとおりです。

1.1.1 フレキシブルデータテーブルにレコードフォーム連携機能が追加

フレキシブルデータテーブルで表示中のレコードを、LC 版 Studio で作成したレコードフォームに連携可能となりました。

これにより SkyVisualEditor VF の詳細パネル機能と同様にご利用いただけるようになりました。LC 版 Studio でレコードフォームの「レコード連携を有効化」プロパティを ON にしてデプロイし、フレキシブルデータテーブル側も機能を有効化するだけで、レコードフォームがフレキシブルデータテーブルと連携可能になります。



図 1.1.1-1 フレキシブルデータテーブルからレコードフォームへの取引先レコードの連携

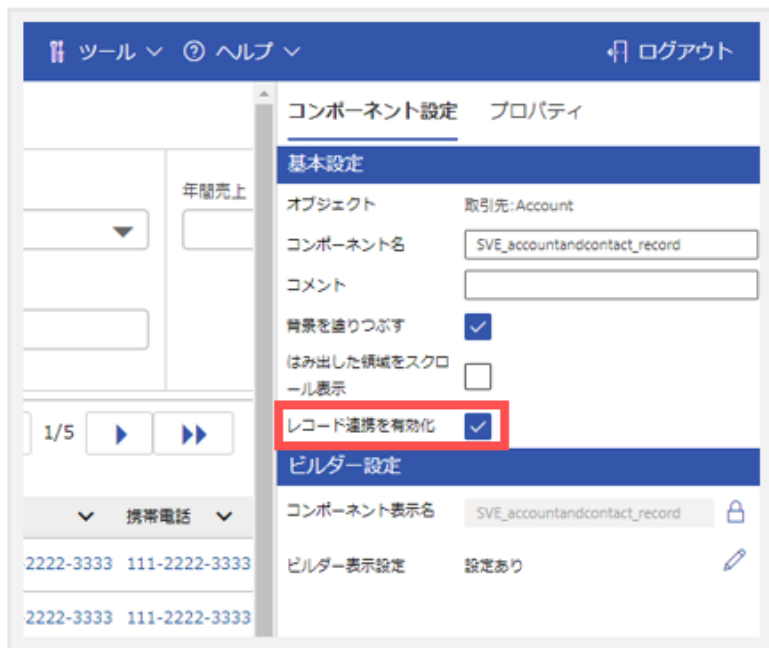


図 1.1.1-2 LC 版 Studio における「レコード連携を有効化」の設定



図 1.1.1-3 フレキシブルデータテーブルのレコードフォーム連携機能の有効化設定

1.1.2 フレキシブルデータテーブルに集計行機能が追加

フレキシブルデータテーブルに集計行機能が追加され、行の各項目の集計値が表示されるようになりました。

フィルター機能で絞り込んだ行や、まだ保存していない新規行の値も集計可能なため、

例えば「明細行のカテゴリ別の各価格の合計が、予算と一致するように新規行の価格値を設定したい」などの場合に、便利にご使用いただけます。

対象項目の Salesforce データ型に対応した合計・平均・最大・最小・個数の5つの集計種別を、プルダウンからクリック操作のみで切り替え可能です。

The screenshot shows a table with columns: 商品名, 有効, 商品クラス, 基準数量. The data rows are:

商品名	有効	商品クラス	基準数量
GenWatt Diesel 1000kW 01tIR000004WNipYAG	✓	Simple GC1060	--なし--
GenWatt Diesel 200kW 01tIR000004WNIqYAG	✓	Simple GC1040	--なし--
GenWatt Diesel 10kW 01tIR000004WNIrYAG	✓	Simple GC1020	--なし--
GenWatt Propane 100kW 01tIR000004WNIwYAG	✓	Simple GC3020	--なし--
個数 4	個数 4	個数 4	個数 0
個数 4	合計 1,550	個数 4	
	合計 1,550		
	平均 516.667		
	最大 1,000		
	最小 50		
	個数 3		

図 1.1.2-1 フレキシブルデータテーブルの集計表示

The settings page includes the following sections and options:

- レコード機能**
 - オンライン編集 有効
 - 一括編集 有効
 - 行追加 有効
 - 選択行削除 有効
- レイアウト機能**
 - レイアウト管理 有効
 - 項目選択 有効
 - 集計行 有効** (highlighted in red)
- エクスポート機能**
 - Excelエクスポート 有効
 - CSVエクスポート 有効
- 連携機能**
 - LCレコードフォーム連携 有効

Buttons: キャンセル, 保存

図 1.1.2-2 フレキシブルデータテーブルの集計行機能の有効化設定

1.1.3 フレキシブルデータテーブルで複数行項目の一括編集が可能に

フレキシブルデータテーブルに一括編集機能が追加され、チェックボックスを ON にした複数行の項目の一括編集が可能となりました。

「大量の行の項目に一律の値を設定したい」などの場合に、ご活用いただけます。



図 1.1.3-1 フレキシブルデータテーブルの一括編集機能



図 1.1.3-2 フレキシブルデータテーブルの一括編集機能の有効化設定

1.1.4 フレキシブルデータテーブルで複数行の一括削除が可能に

フレキシブルデータテーブルに複数行の削除機能が追加されました。

この機能の特徴は、以下のとおりです。

- チェックボックスを ON にした複数行を一括で削除指定が可能
- 保存実行で削除指定した行をレコードに反映
- 削除指定した未保存の行は、グレースアウト&打ち消し線で分かりやすく表示
- 削除指定した未保存の行は、削除取り消しも可能
- 一度の保存で最大 500 件まで削除可能



図 1.1.4-1 フレキシブルデータテーブルの選択行削除




図 1.1.4-2 フレキシブルデータテーブルの選択行削除機能の有効化設定

1.1.5 フレキシブルデータテーブルで新規行の追加が可能に

フレキシブルデータテーブルに新規行追加機能が追加されました。

この機能の特徴は、以下のとおりです。

- 保存実行で新規行をレコードに反映
- 新規行は最上部に追加され、分かりやすくハイライト表示
- 未保存の新規行は、取り消しも可能
- 一度の保存で編集行と新規行合わせて最大 500 件まで反映可能



レコード保存

レコード件数 : 15

	取引先 ID	Active	取引先 Fax	取引先 種類
	取引先名	取引先番号	取引先 電話	Web サイト
<input type="checkbox"/>	newRecordId-0	--なし--		--なし--
<input type="checkbox"/>	001IR00001r6g6gYAA NEw	--なし--		--なし--
<input type="checkbox"/>	001IR00001sAbhwYAC Edge Communications	Yes CD451796	(512) 757-9000 (512) 757-6000	Customer - Direct http://edgecomm.com
<input type="checkbox"/>	001IR00001sAbhxYAC Burlington Textiles Corp of	--なし-- CD656092	(336) 222-8000 (336) 222-7000	Customer - Direct www.burlington.com

図 1.1.5-1 フレキシブルデータテーブルの新規行追加



レコード機能

インライン編集 有効

一括編集 有効

行追加 有効

選択行削除 有効

レイアウト機能

レイアウト管理 有効

項目選択 有効

集計行 有効

エクスポート機能

Excelエクスポート 有効

CSVエクスポート 有効

連携機能

LCレコードフォーム連携 有効

キャンセル 保存

図 1.1.5-2 フレキシブルデータテーブルの新規行追加機能の有効化設定

1.2 SkyVisualEditor VF 機能追加

SkyVisualEditor VF における機能追加は、以下のとおりです。

1.2.1 ページ割り当てテンプレートの Lightning Experience 対応

Salesforce Classic のみ対応していたページ割り当てテンプレートが、Lightning Experience でご利用いただけるようになりました。

「Lightning Experience でレコードタイプ別のレコード編集画面へ遷移させる」などのケースにおいて、これまでは「複数のカスタムボタンを配置する」などの代替手段が必要でした。

本機能強化により、標準のレコード編集ボタン1個から複数のレコード編集画面への自動遷移が可能となりました。

1.2.2 マスタ取得によりデータテーブルへ行追加時に Apex の拡張処理が実行可能に

カスタムルックアップ画面からデータテーブルに行追加(マスタ取得)する際、行の追加前・追加後のタイミングで拡張 Apex クラスの処理を実行可能になりました。

これにより「マスタ取得から行追加時に特定の項目の値を変更する」などのカスタマイズが可能になりました。

表 1.2.2-1 マスタ取得によりデータテーブルへ行追加時に実行される拡張 Apex クラス処理

処理定義	処理概要
preMultipleSelectionAdd(SObject cloned)	マスタ取得機能で行を追加する際、行の追加前に呼び出されます
afterMultipleSelectionAdd(SObject cloned)	マスタ取得機能で行を追加する際、行の追加後に呼び出されます

2 お客様へのご案内

2.1 製品お問い合わせ窓口の変更について

2024年7月10日に弊社製品ナレッジサイトがリニューアルされました。
これに伴い、製品お問い合わせ窓口のサイトが、以下のとおり変更となります。

旧サイト: <https://terrasky.my.salesforce-sites.com/ProductSupport>

新サイト: <https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport>

旧サイトはしばらく並行稼働した後、閉鎖を予定しております。新サイトへの移行のご協力をお願いいたします。

2.2 **重要な更新** Windows 版 Studio のブラウザ部品を Microsoft Edge 準拠に変更

Windows 版 Studio では、Studio 起動後のログイン画面の表示などにおいて、Microsoft 社が提供する WebView というブラウザ部品を使用しております。

Ver.21.0 より、このブラウザ部品を Microsoft Edge 準拠の WebView2 に変更いたしました。これは Microsoft Edge ランタイムがお客様環境に十分に浸透し、かつ旧部品 (IE11 準拠) のサポートが終了しているためです。

Ver.21.0 の Studio でログイン画面が正常に表示されない場合、Microsoft Edge ランタイムがインストールされていない可能性がございますので、Windows システムアップデートにより解消されるかお試しください。

また、アップデート対応にお時間を要する場合は、ブラウザ部品を旧部品に切り替えて一時的にご利用いただけますが、旧部品の利用上の問題は、申し訳ございませんが対応致しかねますのでご了承ください。

ブラウザ部品の切り替え手順については、下記ヘルプページをご参照ください。

<https://doc-terrasky.atlassian.net/wiki/spaces/PSVE4JA/pages/5805097>

2.3 製品バージョン表記の変更

本バージョンより製品バージョンの表記が下記の通り変更となりました。

変更前: Vxx.x (例:V20.1)

変更後: Ver.xx.x (例:Ver.21.0)

各製品ドキュメント類も、製品バージョン表記を順次修正いたしますので、ご了承ください。

3 免責事項

- ・ 本リリースノートは 2024 年 7 月 18 日現在のものです。Salesforce および本製品は、定期的にアップデートされるため、記載内容と現在の動作が異なる場合は、現況を優先させていただきます。
- ・ SkyVisualEditor の利用規約については、[こちら](#)をご覧ください。
- ・ 本リリースノートの内容は、将来予告なしに変更されることがあります。
- ・ 本リリースノートの内容につきましては万全を期しておりますが、万一不明な点や誤り、記載もれなど、お気づきの点がございましたら弊社までご連絡ください。



製品サポート

製品情報

<https://info.skyvisualeditor.com>

製品ヘルプドキュメント・ナレッジサイト

[SkyVisualEditor ポータル ヘルプドキュメント](#)

[SkyVisualEditor VF ヘルプドキュメント](#)

[SkyVisualEditor LC ヘルプドキュメント](#)

[SkyVisualEditor ナレッジ](#)

お問い合わせ窓口

<https://support.terrasky.co.jp/s/contactsupport>

SkyVisualEditor Ver. 21.0 リリースノート

発行日: 2024年7月18日 (第2版)